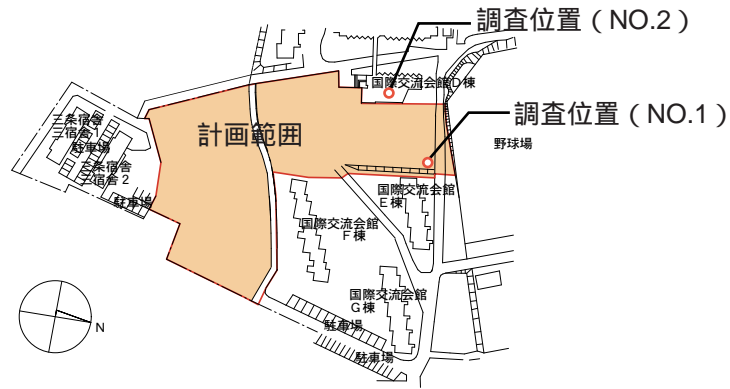


【資料5】 地盤状況参考図



No.1

ボーリング名		No.1		調査位置		仙台市青葉区三森町19-1 東北大学三森校地内		北緯						
発注機関		東北大学 検査部		調査期間		平成5年7月20日～5年7月30日		東経						
調査業者名		土木検査株式会社 電話(022-375-2626)		主任技師		鈴木 敏		現場代理人						
孔口標高		70.17m		試錐機		吉田興工業 YSO-1		ハンマー落下用具						
総掘進長		15.29m		エンジン		ヤマハ NS90C		ポンプ						
角		90°		使用機種		吉田興工業 YSO-1		ハンマー落下用具						
方		東		ボーリング責任者		岡部 八典男		コーンアーリー						
度		0°		ボーリング		No.1		SP-40B						
標高	層厚	柱状	土質	色	相対	相対	記	孔内水位	標準貫入試験		原位置試験	試料採取	室内試験	掘進
									深	N値				
(m)	(m)	(m)	区分	調度	度	度	事	(m)	深	度	深	採取	方法	月
1	0.00	1.00	1.00	黄褐色	粘土	粘土	硬質粘土からなる。	7.00	1.00	1.00	5.00			
2	0.00	1.00	2.00	黄褐色	粘土	粘土	粘土。粘土。粘土。	7.00	2.00	2.00	7.00			
3	0.00	1.00	3.00	黄褐色	粘土	粘土	2.00～2.75m間、粘土粘土。粘土。粘土。	7.00	3.00	3.00	8.00			
4	0.00	1.00	4.00	黄褐色	粘土	粘土	粘土。粘土。粘土。	7.00	4.00	4.00	11.00			
5	0.00	1.00	5.00	黄褐色	粘土	粘土	粘土。粘土。粘土。	7.00	5.00	5.00	11.00			
6	0.00	0.80	5.80	黄褐色	粘土	粘土	粘土。粘土。粘土。	7.00	6.00	6.00	17.00			
7								7.00	7.00	7.00	17.00			
8								7.00	8.00	8.00	45.00			
9								7.00	9.00	9.00	45.00			
10								7.00	10.00	10.00	45.00			
11								7.00	11.00	11.00	45.00			
12	0.00	0.80	12.80	黄褐色	粘土	粘土	粘土。粘土。粘土。	7.00	12.00	12.00	17.00			
13	0.00	1.00	13.80	黄褐色	粘土	粘土	粘土。粘土。粘土。	7.00	13.00	13.00	17.00			
14	0.00	1.00	14.80	黄褐色	粘土	粘土	粘土。粘土。粘土。	7.00	14.00	14.00	17.00			
15	0.00	1.00	15.80	黄褐色	粘土	粘土	粘土。粘土。粘土。	7.00	15.00	15.00	17.00			
16								7.00	16.00	16.00	17.00			
17								7.00	17.00	17.00	17.00			
18								7.00	18.00	18.00	17.00			
19								7.00	19.00	19.00	17.00			

(No.2)

土質柱状図							報告用紙											
調査名 東北大学国際交流館用地地盤調査							調査年月日 63年 5月 31日											
調査地点							標高 95.19 m											
ボーリング孔: No. /							機種 YSD-1型											
							孔内水位(自然) GL-247 m											
							調査責任者 中村正樹											
標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	土質記号	土質名	観察記録	標準貫入試験											
							深さ m	打撃回数 回/cm	10cmごとの打撃回数			75μm通過質量百分率(%)						
									10	20	30	40	50	60	試料番号	測定番号	深さ m	方法
0	96.37	0.00	0.00		盛土	灰	0.00-0.05m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。											
1		2.55	1.75		砂混り粘土	茶	0.05-0.10m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	1.15	9	2	3	4						
2	92.64	2.55	1.75		砂	茶	0.10-0.15m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	2.15	7	2	2	3						
3	91.84	3.35	2.80		粘土	黒	0.15-0.20m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	2.45										
4	91.19	4.00	2.65		砂	黒	0.20-0.25m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	3.15	13	3	4	6						
5					砂混り粘土	黒	0.25-0.30m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	4.45	8	4	2	2						
6	88.44	4.75	2.75		砂	黒	0.30-0.35m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	5.15	7	2	2	3						
7							0.35-0.40m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	5.45										
8							0.40-0.45m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	6.15	6	2	2	2						
9							0.45-0.50m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	6.45										
10	85.63	10.6	3.41		砂	茶	0.50-0.55m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	7.15	30	15	8	7						
1							0.55-0.60m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	7.45										
2							0.60-0.65m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	7.75										
3							0.65-0.70m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	8.15										
4							0.70-0.75m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	8.45										
5							0.75-0.80m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	8.75										
6							0.80-0.85m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	9.15										
7							0.85-0.90m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	9.45										
8							0.90-0.95m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	9.75										
9							0.95-1.00m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	10.15										
10							1.00-1.05m 重角錐が土層に入らずに表面の有機物で止まる。土質が軟弱である。	10.45										

備考

注1) 試料採取方法の記号

T: シンウォールサンブラー F: フォイルサンブラー  
P: 標準貫入試験用サンブラー O: オーガー  
D: デニソン型サンブラー

注2) 原位置試験方法の記号